




工業製品用 良否判断画像AIソリューション

目視検査で次のような御悩み事はありませんか？

-  画像検査装置では閾値設定が困難なグレーゾーンの判定ができず困っている。
-  検査員によって判断基準のばらつきがある。
-  検査工程における人件費削減、ノウハウ継承に問題がある。

→画像AIの導入で外観検査の自動化、お客様の業務効率化に貢献します！

□ 特徴

AIでのグレーゾーンの判定

従来の画像検査装置では判定できないあいまいな不良を判定。

→認識精度が従来の画像検査に比べ、大幅に向上
→目視検査の人員削減に貢献

ノウハウ継承

従来の画像検査装置では判定できないあいまいな不良については熟練者による目視となることが多く、特定の人に依存。

→AIでの判定で熟練者のノウハウを継承し、かつ自動化

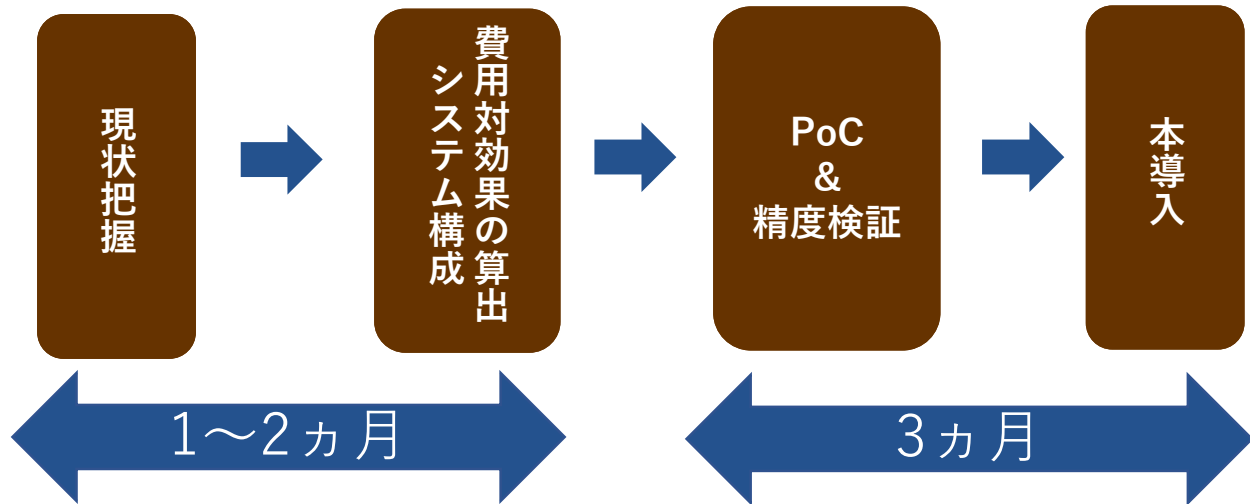
初期投資を抑える

少ない画像データ（教師データ）でAIが作成可能。
また、既存設備の流用により初期投資を抑えることが可能です。

→画像200枚から可能



□ 導入イメージ



□ 国内顧客事例（自動車部品）

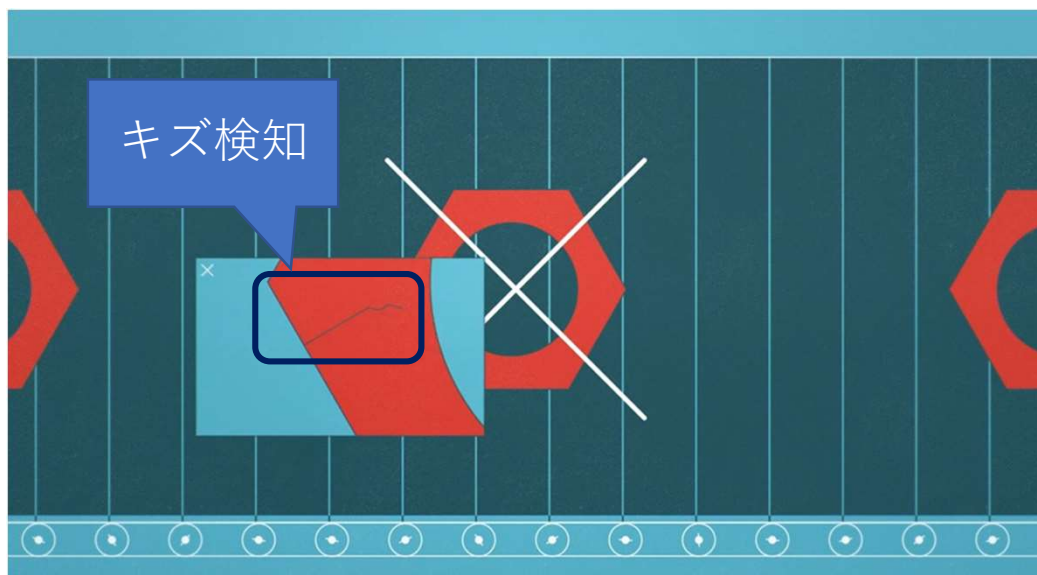
ルールベースのカメラ計測器を導入していたが、歩留まりを考慮し、閾値を広くしていたため、傷などの判定では精度が悪く、最終的に全数目視検査を実施していた。

MindhiveのAI導入



- ・ インラインに組み込み自動化を実現
- ・ 目視検査員の人員を3分の1に削減

□ 製品イメージ



下記までお問い合わせください

rikei **RIKEI CORPORATION**

ビジネスイノベーション部
データ解析グループ

Mail : rikei-iot@rikei.co.jp
URL : <https://www.rikei.co.jp>
TEL : 03-3345-2170
FAX : 03-3345-2167